

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 4 月 14 日 (2016.4.14)

【公開番号】特開 2014-201552 (P2014-201552A)

【公開日】平成 26 年 10 月 27 日 (2014.10.27)

【年通号数】公開・登録公報 2014-059

【出願番号】特願 2013-79090 (P2013-79090)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

C 0 7 C 43/196 (2006.01)

C 0 7 C 35/12 (2006.01)

C 0 7 C 69/68 (2006.01)

C 0 7 C 69/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/34

A 6 1 K 8/37

A 6 1 K 8/49

A 6 1 Q 19/00

C 0 7 C 43/196

C 0 7 C 35/12

C 0 7 C 69/68

C 0 7 C 69/12

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 2 月 24 日 (2016.2.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記成分 A) ~ C) を含有することを特徴とする皮膚外用剤 (ただし、成分 A) ~ C) は互いに異なる)。

A) メントール

B) メンチル基及び OH 基を有する化合物

C) カルボン酸のメントールエステル

【請求項 2】

更にポリオキシエチレン付加ヒマシ油を含有することを特徴とする請求項 1 に記載の皮膚外用剤。

【請求項 3】

更にエタノールを皮膚外用剤全量に対して 20 ~ 50 質量% 含有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の皮膚外用剤。

【請求項 4】

成分 B) がメントキシプロパンジオールであり、かつ成分 C) がピロリドンカルボン酸メンチルであることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の皮膚外用剤。

【請求項 5】

全身に適用することを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の皮膚外用剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

< 試験例 2 > 冷感スコアの評価

試験例 1 の各時点における冷感の強さを以下の 6 段階で評価した。20 名のスコアの平均値をその時間における冷感スコアとした。結果を表 2 に示す。

| | |
|------|---------------------------------|
| 評価基準 | かなり冷感を感じる 5 点 |
| | 冷感を感じる 4 点 |
| | やや冷感を感じる 3 点 |
| | わずかに冷感を感じる 2 点 |
| | ほとんど冷感を感じない 1 点 |
| | 全く冷感を感じ <u>ない</u> 0 点 |